

アジア 経済

9

中国特集号

中国の貨物輸送

尾上悦三

中国における労働生産性と賃金の
農工間格差の動き (1958~65年)
—— 仮説 ——

中兼和津次

自立的民族経済の建設方針と農業
機械・農具工業

小島麗逸

中国における木材需給と造林政策の展開

川村嘉夫

文化革命の理論と実践
—— 「文化大革命」論序説 ——

小林文男

毛沢東の「新民主主義」概念について
—— イデオロギーと権力の関係への一つの視角 ——

徳田教之

資料

亦工亦農制度
—— 江蘇省供銷合作社の例 ——

中兼和津次

雑誌『共産党人』、『党的生活』の論文目録

徳田教之

『運輸和生産配置』

尾上悦三

近着文献紹介

図書資料部

書評

アジア経済研究所

1966

アジア経済研究所

—— アジア経済調査研究双書 ——

アジア経済調査研究双書 115

中国の通貨・金融制度

宮下忠雄 著 A5判 220頁・価 650円

中国の人民幣を中心とする通貨制度と中国人民銀行を中心とする中国の金融制度の機構とを研究したものである。まず中国共産党の通貨・金融制度の史的発展を解明し、制度運用の基調をなす政策についてもとくに原本的な資料から考察につとめた。

アジア経済調査研究双書 117

第2次5ヵ年計画期の中国経済

山本秀夫 編 A5判 240頁・価 750円

中国の第2次5ヵ年計画期(1958~62年)は、経済、政治および思想の全局面にわたる一大変転をみた時期である。本書は、工業と農業との発展のアンバランスという中国経済が当面した一大矛盾と、その解決の方式から中国経済の実体をさぐる。

アジア経済調査研究双書 122

中国における農業技術体系の変革過程

山本秀夫 著 A5判 230頁・価 720円

伝統的農業技術体系の基本性格をまず明確化し、ついで、農業生産諸力の分析、農地水利体系、施肥体系、品種改良、農機具体系の四方面から考察。農業労働力の質的転換、生産諸力の総合的展開において、技術体系の変革を明らかにする。

翻訳シリーズ 13

中国の統計機構

チャーミン・リー著 前田寿夫訳 A5判 180頁・価 600円

現代中国の経済を研究しようとする場合、もっともやっかいな問題の一つは、公式統計の妥当性である。本書はもっぱら北京当局の発表した文書を基礎として、中国の統計機構の発達および、その内部運営をつうじて統計の質を評価しようとしたものである。

発売所

東京大学出版会

東京・文京・東大構内

振替 東京 59964

TEL (811) 8814

アジア経済 第7巻 第9号

まえがき	2
中国の貨物輸送	尾上悦三 4
中国における労働生産性と賃金の農工間格差の動き (1958~65年)	
—— 仮説 ——	中兼和津次 27
自立的民族経済の建設方針と農業機械・農具工業	小島麗逸 45
中国における木材需給と造林政策の展開	川村嘉夫 69
文化革命の理論と実践	
—— 「文化大革命」論序説 ——	小林文男 83
毛沢東の「新民主主義」概念について	
—— イデオロギーと権力の関係への一つの視角 ——	徳田教之 100
資料	
亦工亦農制度	
—— 江蘇省供銷合作社の例 ——	中兼和津次 112
雑誌『共産党人』、『党的生活』の論文目録	徳田教之 118
『運輸和生産配置』	尾上悦三 122
書評	
S・R・シュラム著『毛沢東の政治思想』	小林弘二 126
近着文献紹介	図書資料部 131
所報	133

ま え が き

この特集号は、当研究所調査研究部東アジア調査室に属する6名の中国研究者（および香港滞在中の1名）の執筆によってつくられたものである。ちょうど1年前、すなわち本誌1965年9月号において同じ試みがなされており、これはそれに続く中国特集第2号とよぶべきものである。

内容的にみて、この特集号の性格は昨年のもので基本的な同じである。すなわち、特定のテーマを定め、共通の問題意識によってそれぞれの研究分野からアプローチするという方法を採用することができなかった。したがって、各論文のテーマと方法は各執筆者の自由裁量に基づき、形式的には本特集号は一つの論文集にすぎないものとなった。このことはわれわれが経済、教育、政治というように、研究の分野を異にしていることとも関連をもつが、主には、われわれにおける研究者としての力量の不足を反映しているものであろう。それゆえに、それを今後の課題として残したい。

しかしながら、われわれは日ごろの勉強の過程において、現代中国の、したがって、将来の中国の運命を規定する基本問題は何かという点に関心の中心をおいてきた。本特集号を準備するに際してもそのことを再認識し、それを唯一の約束事として自らの立場で執筆することにした。

本特集号に収録されたすべての内容に対する大方のご批判とご教示を、特にお願いするしだいである。次に、本号に掲載された各「論文」について、簡単な内容紹介を行なう。以下は、各論文の執筆者が自ら執筆したものである。

尾上悦三、「中国の貨物輸送」——本論文は中国の産業立地問題研究のために必要な貨物輸送に関する基礎的データを収集整理することを目的としている。そして結果的にみれば以下のとおりであった。(1)輸送の供給側面(運ぶ側)に関するデータが比較的豊富で、ほぼ満足できる結果を得た。(2)輸送の需要局面(運ばれる側)に関するデータは乏しく、今後における作業の継続が必要とされる。(3)輸送コストに関するデータが十分でなく、それについては大まかなメドをつけたにとどまる。よりいっそう詳しいデータが必要である。(4)地域的にみた貨物の動きをとらえることがほとんど不可能であった。これについては今後におけるいっそうの努力が不可欠であるが、それはおそらく異なった方法に基づく資料収集が必要であらう。

中兼和津次、「中国における労働生産性と賃金の農工間格差の動き(1958~65年)——仮説一」——農工間の生産性・賃金格差については石川滋教授の著書があるが、これは対象期間が1960年頃までのものであり、ここでは重点を1962年以後に移して、それら二つの格差の動きについて定性的判断を加えることにより、仮説をうち立てることを試みる。同時に、労働力投入(雇用)の1958年以後における動きをまとめた。結論(仮説)は、1962年以後農工間において生産性格差は拡大し、賃金格差は縮小しつつあるというものだ

が、賃金格差は1958年以後縮小—拡大—縮小という伸縮運動をしてきたとみられる。

小島麗逸、「自立的民族経済の建設方針と農業機械・農具工業」——本論文では次の3点が検討された。(1)中国では「自己完結的な民族経済」の建設を基本方針としているので、農業労働過程からの分業化は、農業生産財（特に農業機械・農具）生産が主体とならざるをえない。1958～60年の「大躍進」政策は、党中央が始めてこのことに気づき、実行されたものである。(2)しかし、農具改革が主として労働節約効果をもつ部門についてなされ、収穫増進効果をあわせもつ部門は従であった。これが、商品化食糧の増大をもたらしえなかった一つの原因となった。(3)この失敗の反省の上になつて、中国の経済・社会条件に適合する農業機械・農具の型が模索されている。換言すれば、ソ連式農業機械体系の模倣から独自体系の創造である。

川村嘉夫、「中国における木材需給と造林政策の展開」——中国の林業問題は、(1)森林資源の不足にかかわらず、社会主義建設に伴い諸産業部門の原料・補助材料としての木材需要が急速に増大していること、(2)国土の荒廃とはなはだしい自然災害を克服できない状況にあつて、生育過程の森林が災害を防止し、農業生産の増大を保障する作用を果たすこと、などによってきわめて重要である。ここではまず中国の森林資源の賦存状況と木材の需給問題に初歩的な検討を加え、さらに以上の問題の重大な解決策として展開されている、農民の集団組織を基盤とした造林・育林運動について概観している。

小林文男、「文化革命の理論と実践—『文化大革命』論序説—」——本稿は、現在、激烈に展開されている「文化大革命」を、マルクス主義理論における文化革命論、およびその中国における実践形態を歴史的に跡づけることによって、これが、中国社会主義革命の当然の帰結点であることの実証を試みたものである。「文化大革命」は一言でいえば、1958年における文化革命・技術革命の発展（「回復」）であり、それは、「大躍進～調整」期の過程で形成された中共の新しい「過渡期」理論と結びつくことによって、イデオロギー面での階級闘争として現象しているといえる。

徳田教之、「毛沢東の『新民主主義』概念について」——本論文は、権力によるイデオロギーの操作性という視点から、1953年末頃から54年にかけて論争の行なわれた中国革命の段階規定の問題をふりかえってみたものである。ここでは、毛沢東の過渡期概念の曖昧性と変容が明らかにされ、矛盾した段階規定が皮相な概念論として現われてきていること自体が、権力に対するイデオロギー的権威づけの操作性を、客観的に露呈したものであると解されている。この小論は、その意味で、現代中国におけるイデオロギー的「発展」に対する、政治的分析の必要性を間接的に指摘したものである。

（尾上悦三）

アジア経済研究所

研究参考資料

中 国 ・ 台 湾

58	中国の鉄鋼業と機械工業	明野義夫・小島麗逸訳	300円
59	台湾の産業構造	笹本武治著	800円
62	中国の経済発展と対外貿易	米沢秀夫編	400円
71	中国の電力・石炭・紡織・製紙工業	アジア経済研究所編	500円
102	中国経済の長期展望(Ⅱ)	石川滋編	1300円

韓 国

69	韓国経済と産業連関分析	朴炳日著	500円
77	韓国の統計事情	姜伍金著	250円

ア ジ ア

21	アジア諸国貿易指標 (Ⅰ)	有馬駿二編	1150円
	" (Ⅱ)	"	1150円
35	アジア諸国における国際資本移動と国際収支	入江猪太郎編	850円
61	アジア諸国経済開発の比較研究	山本登編	530円
66	アジアの経済法(Ⅱ)ービルマ・セイロンー	内田力蔵編	800円
67	アジアの合弁企業ー製造工業篇ー	菅原藤也編	1100円
68	アジア経済の長期展望	アジア経済研究所編	2100円
87	アジアの経済成長と域内協力	アジア経済研究所編	1200円

東 南 ア ジ ア

44	イギリス植民地銀行の東南アジアにおける地位	三月輪梯三著	350円
45	東南アジア諸国の貿易為替政策	輪村市郎著	650円
49	東南アジア諸国の農・畜産物バランス表	アジ経済研究所編	500円
56	東南アジア諸国の物量バランス研究	有馬駿一編	600円
65	東南アジアの糖業	藤原二夫編	400円

そ の 他

12	オランダの西ニューギニア開発政策	中村孝志著	400円
13	投資基準理論の展望	福地藤三編	300円
15	国際連合の低開発国援助	佐藤逸和著	550円
19	カンボジア・ラオスの経済社会開発	藤田三久編	1000円
20	対アジア主要輸出国の産業構造	下利久編	1400円
23	低開発国における技術選択のプログラム	坂下銀次編	350円
27	アルゼンチンの経済構造	柴田五郎編	700円
34	欧州共同市場と低開発地域	小泉勇編	500円
46	ブラック・アフリカの伝統的社会とその変容	小泉勇著	600円
53	ラテン・アメリカの経済統合に関する文献と雑誌記事	野口雄一郎編	150円
64	中近東における石油問題	藤田弘編	700円
73	アフリカ経済の諸問題	林武夫著	1100円
75	中東の社会変動	松井孝著	470円
80	ブラジルにおける外国資本の法制度	松井孝著	200円
86	E E C・アフリカ新連合協定	荒井孝著	780円
88	イランにおける企業的農業の進展	崎野省経済協力編	350円
90	D A C と低開発国援助問題	通商産業省経済協力編	250円
91	アフリカ諸国の経済開発	藤田部木山居田編	900円
92	国際産業連関表	渡部木山居田編	800円
96	エジプト綿業論	丸山居田編	350円
98	アメリカの援助政策	鈴木山居田編	500円
99	中ソのアジア政策	阪居田編	300円
101	わが国産業の対外投資要因	阪居田編	300円
103	標準国際貿易商品分類(改訂版)ー内容例示品目一	阪居田編	2000円

発売 東京大学出版会

東京・文京・東大構内
振替 東京 五九九六四

発行所 アジア経済研究所 東京都新宿区市ヶ谷本村町42番地(経済協力センター) 電話東京353局 4231番(代表)
販売所 東京大学出版会 東京都文京区本富士町1番地 東大構内 電話東京811局 8814番 振替東京59964番
印刷所 株式会社 第二印刷所 東京都江東区佐賀町1丁目14番地 電話東京641局 6191番
昭和41年9月15日発行(毎月1回15日発行) 昭和37年5月12日 第三種郵便物認可通巻第52号
昭和38年10月4日 国鉄東局特別扱承認雑誌1655号

ア ジ ア 経 済

Vol. VII, No. 9

AJIA KEIZAI

September 1966

A SPECIAL ISSUE ON CHINA

Contents

Preface

Transportation of Commodities in ChinaEtsuzō Onoe

Movement of the Gaps in Labor Productivity and Wages

between Agriculture and Industry in China, 1958~1965:

A Hypothetical EssayKatsuji Nakagane

Agricultural Machinery & Instruments Industry in the

Development of a Self-Sustaining National Economy.....Reiitsu Kojima

Supply of and Demand for Lumber and

Afforestation Policy in ChinaYoshio Kawamura

Theory and Practice in Cultural Revolution:

An Introduction to the "Great Cultural Revolution"Fumio Kobayashi

On the Concept of "New Democracy" of Mao Tse-tung:

A View on the Relation between Ideology and Power.....Noriyuki Tokuda

Materials

'I-kung i-nung' System (seasonal labor system)

—an Example of Supply and Procurement Cooperatives in Chiangsu ProvinceKatsuji Nakagane

List of Articles in *Kung-ch'an-tang jen* (The Communists)

and *Tang-te sheng-huo* (The Communists' Life)Noriyuki Tokuda

Transportation and Industrial Location Etsuzō Onoe

Book Review

S. R. Schram, *The Political Thought of Mao Tse-tung*Kōji Kobayashi

Introduction of Newly-Received Books

Report on the Institute

Monthly Journal of

The Institute of Asian Economic Affairs

42 Ichigaya-Hommura-chō Shinjuku-ku, Tokyo, Japan.